

水害碑と防災意識の連関性

政策研究大学院大学 白岡翔平（現 広島県広島市）、

○小山内信智（現 砂防・地すべり技術センター）、達本泰弘（現 奈良県五條市）

1. はじめに

洪水・土砂災害等の災害に対する警戒避難の課題として、自分が被災者になる可能性があることを理解している人が必ずしも多くはないことが指摘されている。それは自然災害の頻度が、ある特定の地区単位で見ただけではそれほど高くなく、過去の災害が伝承されにくいことにも起因していると考えられる。その問題を改善するための一つのツールとして災害伝承碑に着目する。その地域で発生した深刻な災害を子孫に伝え、災害に備えるよう戒めるために建立されたものと考えられるが、実際にその存在が地域の人々の防災意識に何らかの影響を与えているのか、そうであればどのように活用することが合理的であるのかを探るための調査を行った。

2. 自然災害伝承碑の概要と活用実態

国土地理院では自然災害伝承碑の地形図への記載を進めているが、2022年3月末現在では図-1のように1345基（2046事例）が登録されている。昭和初期の災害に対するものが多いが、2000年以降のものも12%あり、ニーズが無くなっているわけではない（図-2）。今回は、この

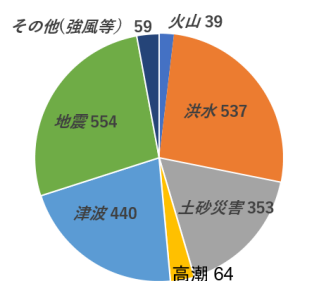


図-1 自然災害伝承碑の種別

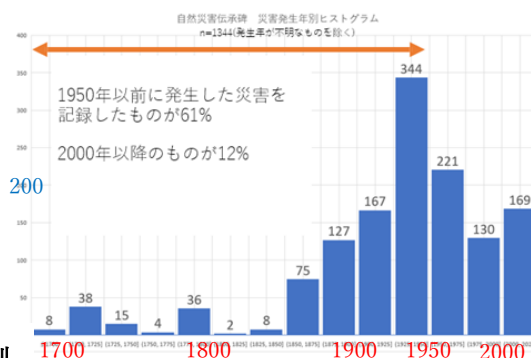


図-2 自然災害伝承碑の建立年代

内約43%を占める洪水・土砂災害に対するものを降水の影響を受ける災害を取り上げた「水害碑」と定義して詳細を調査した。

全都道府県の防災・危機管理担当部署へのアンケート調査と既往文献からの抽出の結果、その利活用方法としては図-3のように慰霊式典が最も多く、次いで歴史・文化学習、防災学習等が見られた。広島県内には全国で最も多い81基の水害碑があり、その建立年代と碑文の文字数を調べた（図-4）。文字数と活用の有無には特に関係は見られなかったが、近年のもので活用が多いのは、犠牲者の慰霊式典が継続されているからと考えられる。

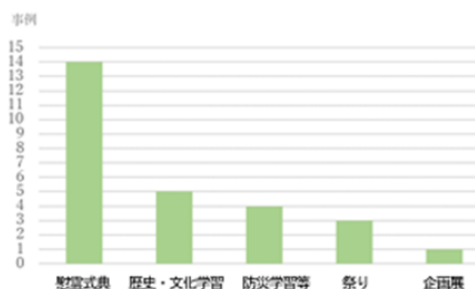


図-3 水害碑の活用方法

3. 防災意識調査

3.1 調査方法

水害低頻度地域として埼玉県加須市を、水害常襲地域として広島県呉市を選び、その中で①水害碑を活用している地区、②水害碑を活用していない地区、③水害碑が無い地区、に対して各戸ポスティングによるアンケート調査を行った。水害碑との関わりや一般的な防災活動に関する質問とともに、防災科学技術研究所の島崎ら¹⁾が実施した防災意識尺度計測のための質問も行った。回収率は加須市で

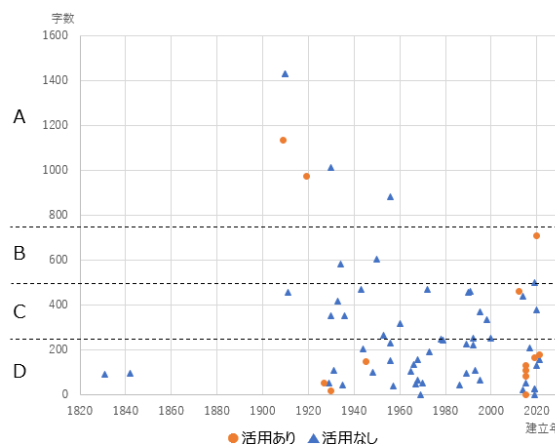


図-4 水害碑(広島県)の建立年と文字数

11.2%(78/694)、呉市で 15.7%(60/382)であった。

3.2 結果

図-5 に水害碑の活用の有無と各地区住民の防災意識尺度値の平均値を示した。なお 73.33 は 2017 年調査¹⁾の全国平均値を参考までに示したものである。水害碑の存在や活用実態の有無自体では、地区住民全体の防災意識への影響は見られない。

図-6 は水害碑の場所・内容の認知の有無と防災意識との関係を地区ごとに示しているが、呉市では連関性がある可能性があるが、加須市では認められない。

一方で表-1 に示したように、防災に関わる何らかの活動の有無と防災意識の関係を個人単位で見た場合には、一定の連関性が認められる。呉市については各項目全般に防災意識尺度値の差が大きく、特に「水害碑の場所・内容の認知」は 14 ポイント以上の差であった。加須市でも各項目で差は見られるものの呉市と比較すると小さめである。ただし、「水害碑を活用した地域活動への参加・関与」では呉市よりも大きな差であった。

3.3 考察

呉市のような水害常襲地域では、個人に対して何らかの防災に関する働きかけがありさえすれば、直近に起こった水害などを想起させ、特に「水害碑の場所・内容の認知」といった比較的実行のハードルが低いものでも防災意識の向上にポジティブに作用することが期待できる。

一方、加須市のような水害低頻度地域では作用が大きくなりにくい、「水害碑を活用した地域活動への関与・参加」が比較的大きな差となっていることは、当該地域での具体的な過去の災害を明瞭に認識させるような使い方をすれば効果があることを示唆していると考えられる。

4. まとめ

水害碑は、存在自体では地区住民全体の防災意識への働きかけは期待できないが、活用することで防災意識向上効果を高めうる。

<参考文献>1) 島崎敢・尾関美喜：防災意識尺度の作成(1)，日本心理学会第 81 回大会 3．社会，文化 1A-020,p69，2017

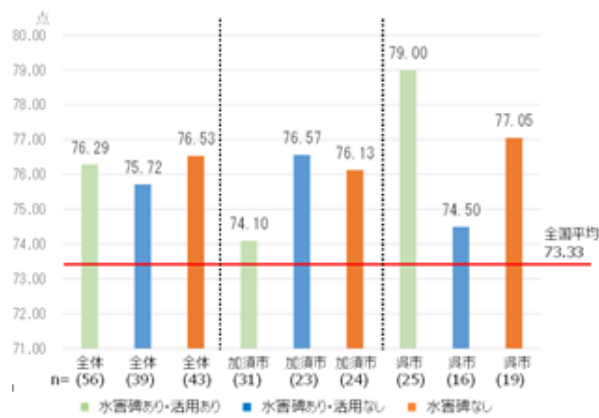


図-5 各地区の防災意識尺度値

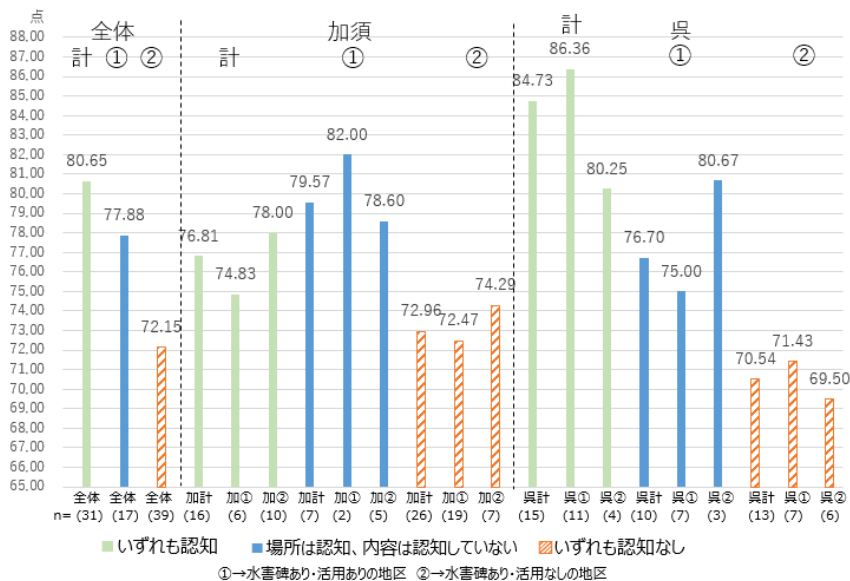


図-6 水害碑の場所・内容の認知と防災意識尺度値

表-1 個人活動等による防災意識尺度値の差

地区	加須市	呉市
水害碑の場所・内容の認知	76.81 (79.57) 72.96 +3.85	84.73 (76.70) 70.54 +14.19
水害碑を活用した地域活動への関与・参加	82.60 75.06 +7.54	83.60 76.70 +6.90
地域で発生する可能性のある災害の適切な把握	76.77 72.93 +3.84	79.04 69.00 +10.04
自主防災組織の活動への関与・参加	76.93 75.03 +1.90	86.38 75.80 +10.58
自身が水害に関する防災教育を受けたか	77.11 74.95 +2.16	81.21 76.02 +5.19

※ 上段：有，下段：無